

2021年4月1日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社
代 表 者 名 代表取締役 武内 博文
(コード番号：4579)
問 合 せ 先 財務経理部長 杉山 英史
(TEL. 052-446-6100)

Elanco Animal Healthによるグレリン受容体作動薬ELURA™の 米国販売開始のお知らせ

2021年3月31日（米国時間）、Elanco Animal Health Inc.（本社：米国インディアナ州、以下「エランコ社」）は、当社がエランコ社へ導出したグレリン受容体作動薬ELURA™（capromorelin／RQ-0000005／AT-002）について、慢性腎疾患（CKD：chronic kidney disease）の猫の体重減少を管理する薬として米国で販売を開始したことを発表しましたのでお知らせいたします。

ELURA™は、米国食品医薬品局（FDA：Food and Drug Administration）より猫での使用が承認された世界初のグレリン受容体作動薬です。ELURA™による猫の体重増加は、その作用機序から、食物摂取量の増加と代謝変化によるものと考えられています。

エランコ社が実施したピボタルフィールド試験において、CKDの猫にELURA™を56日間使用した結果、治療を受けた猫の80%以上で体重が増加しました（対照群は約40%）。早いケースでは15日目に有意な体重増加が認められました。また、長期安全性試験において、健康な猫を対象にELURA™を6ヵ月間投与しており、ELURA™の長期使用の安全性をサポートしております。

CKDはあらゆる年齢の猫で見られますが、特に中高齢の猫（7歳以上の猫）に最もよく見られ、年齢とともに更に一般的になります。近年では総合的な健康管理が改善されて猫が長生きできるようになったため、CKDなどの加齢に伴う猫の慢性疾患が獣医師に大いに懸念されています。10歳以上の猫の30～40%以上にある程度のCKDが存在すると推定されています。

テキサスA&M大学教授のAndrey Cook博士は、次のように述べています。「ELURA®は、CKDの猫にとって、この進行性疾患に関連する体重減少を軽減するための魅力的な新しい治療オプションになります。」「ELURA®は投与量の少ないフレーバー経口液剤です。対象疾患の診断時に導入すべき薬剤であり、ペットの飼い主が病気の猫をサポートするための長期的な治療に使用することができるでしょう。」

エランコ社の獣医師コンサルティングディレクターでDVM（Doctor of Veterinary Medicine）のTony Rumschlagは、「CKDは長期にわたる進行性疾患であり、猫のクオリティ・オブ・ライフ（生活の質）に重大な影響をもたらします。ELURA™を米国の獣医に提供できることを大変嬉しく思います」と述べています。

当社代表取締役社長である武内博文は、「ELURA™の米国販売開始により、飼い主の皆様は猫の食欲促進の新薬をお届けできることを大変嬉しく思います。犬の食欲不振症治療薬であるENTYCE®とともに、今後米国においてELURA™の販売が順調に進むことを期待するとともに、欧州など他の地域での展開に協力し、動物用医薬品の価値最大化を目指して参ります。」とコメントしております。

当社は2010年12月に、Aratana Therapeutics Inc.（現エランコ社）と、capromorelinの動物用医薬品としての全世界における商用化に関する導出契約を締結しております。当社は今後もエランコ社と連携し、必要とされる支援を遅滞なく実施するよう務めると共に、今後のマイルストーン収益および継続的なロイヤルティ収益の獲得を目指して尽力して参ります。

なお、本件に伴うマイルストンの受領の予定はなく、2021年2月12日に公表した2021年12月期（2021年1月1日～2021年12月31日）通期連結業績予想に変更はありません。

以 上

【ご参考】

詳細につきましては、エランコ社の発表資料をご参照ください。

<https://www.elanco.com/insights/elanco-animal-health-introduces-newest-innovation-for-cats-eluratm-capromorelin-oral-solution-to-us-veterinarians>